

## 令和3年度 アート選奨K基金事業

実施概要 磯田憲一氏からの指定寄附を基に、文化芸術活動の一層の振興発展に寄与するため、道内の文化芸術活動の中で、特筆すべき活動を行い、本道の文化芸術の振興発展にとって「敬愛」すべき役割を果たしたと認められる個人または団体を対象に、アート選奨を贈呈した。

内 容	<p>道内で行われた公益財団北海道文化財団が主催、共催、支援する文化芸術活動などの中で、特筆すべき活動を行い、本道の文化芸術の振興発展にとって「敬愛」すべき役割を果たしたと認められる個人または団体を対象に、アート選奨を贈呈した。</p> <p>・ 受賞者</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; text-align: center;">氏 名</td> <td>松村 隆（江さし草会代表）</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">在 住 地</td> <td>江差町</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">略歴他</td> <td>                     1926年江差町生まれ。                      江差町職員、江差追分会館館長を経て、現在、江差追分会相談役、「文芸江さし草」代表、（一社）函館文化会会員。                      著書：「江差追分ひと模様」「たば風に唄う」「追分人間模様」ほか多数                      2021年「江差花街風土記」を文芸社から発行                       ※「江さし草会」は、昭和51年（1976年）に「七曜会」として発足し、同年に文芸誌『江さし草』第1号を発行。以来、一度も休刊することなく会誌を発行している。『江さし草』は、江差町に関連した随筆・短歌・俳句・フォトエッセイ・歴史など、多彩な内容で構成されており、投稿のほか、会の編集担当者が「歴まちを歩く」や「小中学生俳句展」などの企画を実施し、その活動が地域へ還元されている。                 </td> </tr> </table>	氏 名	松村 隆（江さし草会代表）	在 住 地	江差町	略歴他	1926年江差町生まれ。 江差町職員、江差追分会館館長を経て、現在、江差追分会相談役、「文芸江さし草」代表、（一社）函館文化会会員。 著書：「江差追分ひと模様」「たば風に唄う」「追分人間模様」ほか多数 2021年「江差花街風土記」を文芸社から発行  ※「江さし草会」は、昭和51年（1976年）に「七曜会」として発足し、同年に文芸誌『江さし草』第1号を発行。以来、一度も休刊することなく会誌を発行している。『江さし草』は、江差町に関連した随筆・短歌・俳句・フォトエッセイ・歴史など、多彩な内容で構成されており、投稿のほか、会の編集担当者が「歴まちを歩く」や「小中学生俳句展」などの企画を実施し、その活動が地域へ還元されている。
氏 名	松村 隆（江さし草会代表）						
在 住 地	江差町						
略歴他	1926年江差町生まれ。 江差町職員、江差追分会館館長を経て、現在、江差追分会相談役、「文芸江さし草」代表、（一社）函館文化会会員。 著書：「江差追分ひと模様」「たば風に唄う」「追分人間模様」ほか多数 2021年「江差花街風土記」を文芸社から発行  ※「江さし草会」は、昭和51年（1976年）に「七曜会」として発足し、同年に文芸誌『江さし草』第1号を発行。以来、一度も休刊することなく会誌を発行している。『江さし草』は、江差町に関連した随筆・短歌・俳句・フォトエッセイ・歴史など、多彩な内容で構成されており、投稿のほか、会の編集担当者が「歴まちを歩く」や「小中学生俳句展」などの企画を実施し、その活動が地域へ還元されている。						